

巻頭言

視点

「立つ位置で下から見れば上から見れば下り坂」
 「晴れてよし、曇りてもよし、富士の山、元の姿は変わらざりけり」



代表取締役専務
竹村 寧

先日建築の改修工事を施工させていただいたお寺の掲示板に次の言葉が掲げられていた。
 「立つ位置で下から見れば上り坂、上から見れば下り坂」
 人生は自分自身の「ものの見方」にかかっているという含蓄のある言葉である。悲観と楽観、マクロとミクロ、心理的な見地や歴史的見地等、その基準になるものや前提など見方を変えただけで、同じものでもまったく違って見えてくると

いう心の面の教えであるが、我々の日常においてもそれなりの満足感、充実感を覚えるのは無いものを数えることよりも、今あるものを一つでも多く数える時だと思う。そしてそのことによってはじめてプラス思考でいきいきとした人生が期待できるものと信じている。特に仕事の面においては、そのような見方や熱意が成果に直結するだけに積極的、肯定的な目で物事を捉えていくことが大切である。言うまでもないことだが、人は自分の知っている言葉で考えることをする。したがってその言葉が積極的か消極的か、肯定的表現か否定的表現かによって、

その人の思考も積極的になったり消極的になったり、また肯定的になったり否定的になったりもする。そしてその思考によって自らそれに合わせた表情がつけられて、それが態度に現れ行動となる。消極的、否定的な心の状態のままでは決して自信をもって仕事をすることができないし、ましてや十分な成果を期すことなどはできない。「晴れてよし、曇りてもよし、富士の山、元の姿は変わらざりけり」という歌がある、まさに心ひとつの置きどころだと思う。

是非視点を変えて、新たな発想と行動力で積極的に挑戦をしてみたい。そうすることによって、これまで思いがかなかったさまざまなものが見えてくるだろうし、また取り組むべき課題や実行すべき具体的な施策もたくさん生まれてくるのではないかと思う。

表紙の写真

平成15年度1号
中野町道路建設工事
竣工写真
優良工事技術者表彰
(本文5頁の対象現場)

災防協の定期総会開催

平成17年度災害防止協議会定期総会は、去る9月21日静岡県厚生年金健康福祉センター「ウエルサンピア浜松」において、会員会社519社(委任状344社を含む)の出席を得て無事終了致しました。

- 定期総会の初めに平成16年度工事における安全成績優良事業所・同社員等の表彰が行われ、災防協青島会長より表彰と副賞が授与されました。表彰者は次のとおりです。
- 一、会員各社の部(7社)
 - ・優良賞法令遵守の部
南庄送
代表取締役 南 早苗
(株) 青島組
 - 代表取締役 青島 育男
 - 加藤建材(株)
代表取締役 加藤 栄三

- ・優良賞安全活動の部
(有) 東洋商事
代表取締役 久保五十二
- 国土建設(株)
代表取締役社長 榎林 良和
(株) 高山
代表取締役 高山 尚久
- 隆工務店
代表取締役 吉田 隆仁
- 二、会員会社社員の部(6名)
 - ・優良賞安全活動の部
(有) 榎村建設 吉田 宏一
(株) マルハナ 鈴木 敏文
(株) 中野鉄筋 樺山 直樹
 - ・優良賞安全管理の部
(有) アダプト 竹下 尚彦
(株) ツカモト 山崎 保
(株) 二友組 服部 勝幸

三、中村建設(株)社員の部(6名)
 ・優良賞
掛川市関連舗装工事
土木本部 大場 利貞
三遠南信進入路
土木本部 大村 庄吾
中野町道路工事
土木本部 熊谷 真孝
陽報寺・ハイツ球場監工事
建築本部 黒田 淑明
ユニクロ掛川・東京牛乳・能光寺工事
建築本部 植田 幸男
メイツ御器所工事
名古屋支店 平手 一成

今後とも危険ゼロ現場を目指し安全管理の推進に努め、災害「0」達成にご努力をお願い申し上げます。次に議事に入りまして、「平成16年度事業報告及び収入支出決算報告」、「平成17年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)」、他の審議をほかり満場一致で承認されました。来賓挨拶では、浜松労働基準監督署の山本正光署長様より、建設業三大災害防止についての「現況とその

